

各 位

会 社 名 オプテックスグループ株式会社

代表者名 代表取締役社長兼CEO 小國 勇

(コード番号 6914 東証第一部)

問合せ先 専務取締役兼CFO 東 晃

電話番号 077-527-9861

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020 年 5 月 11 日に公表いたしました「2020 年 12 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました 2020 年 12 月期連結業績予想及び配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年1月1日~2020年6月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今 回 発 表 予 想 (B)	16, 650	790	870	580	16. 04
増 減 額 (B-A)			_		
増 減 率 (%)	l	l		l	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	18, 593	1, 315	1, 237	923	25. 10

(2) 2020年12月期通期連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今 回 発 表 予 想 (B)	34, 500	1,800	2,000	1, 200	33. 19
増 減 額 (B-A)	_	-	_	_	
増 減 率 (%)	_	_	_	_	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	37, 517	2, 856	2, 876	2, 197	60. 02

(3) 2020年12月期第2四半期(累計)及び通期連結業績予想の理由

新型コロナウィルスの感染拡大(以下、コロナ禍)の影響により、連結業績予想を合理的に算定することが困難であったため未定としておりました。今般、世界各国において感染拡大のペースが徐々に落ち着き始め、多くの地域で経済活動が再開されつつあることから、当社グループにおける影響は第3四半期以降縮小していくものとする前提のもと、連結業績予想を公表するものであります。

SS事業の防犯関連及び自動ドア関連では、コロナ禍により3月以降、欧米地域等の都市封鎖の影響で営業・販売・設置活動が制限されましたが、6月以降は各国の制限緩和が徐々に進んでおり、下半期の防犯・自動ドアセンサーの販売は回復基調に向かうと予想いたします。

FA事業では、国内の自動車関連の設備投資需要の減速や、欧州のOEM先への販売が大幅に減少する等の影響を受けましたが、3月以降は中国で設備投資需要の急激な回復が見られることから、下半期に向けてFA用センサーの受注・販売は徐々に回復すると予想いたします。

MVL事業では、海外市場において半導体関連、スマートフォン関連投資の減速の影響を受けましたが、下半期に向けて、フランスの子会社との協力体制と製品ラインアップ強化等により受注・販売の回復を見込んでおります。

2. 配当予想

(1) 2020年12月期配当予想

		年 間 配 当 金		
	第2四半期末(中間)	期末	合計	
前回発表予想	_		_	
今回発表予想	15円00銭	15円00銭	30円00銭	
当 期 実 績				
(ご参考)前期実績	17円50銭	15円00銭	32円50銭	
	(普通配当 15 円 00 銭)		(普通配当 30 円 00 銭)	
(2019年12月期)	(記念配当2円50銭)		(記念配当2円50銭)	

(2) 2020年12月期配当予想の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けており、安定的且つ継続的に配当を実施することを基本方針としております。

上記の方針のもと、前期と同じく中間配当及び期末配当をそれぞれ1株当たり15円00銭(普通配当)、 年間配当を30円00銭(普通配当)とさせていただく予定です。

(注) 予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上